

事業計画書

申請者名 (法人の名称又は個人 事業主の代表者の氏名)	産業振興株式会社					
申請者の区分等 (該当する方に○)	○		中小企業者及び個人事業主			
	業種 (下記の該当する番号を記載)		法人の資本金額又は 出資金額の総額(円)		常時使用する従業員数 (人)	
	1		1,000万円		6名	
	1. 製造業、建設業、運輸業    2. 卸売業    3. サービス業    4. 小売業 5. その他の業種					
			中小企業団体			
	組織区分 (下記の該当する番号を記載)					
6. 事業協同組合    7. 事業協同小組合    8. 信用協同組合    9. 協同組合連合会 10. 企業組合    11. 協業組合    12. 商工組合    13. 商工組合連合会						
更新機器の 品目及び数量	品目	数量	品目	数量	品目	数量
	LED照明	16	電気温水器 (家庭用)		石油温水器 (家庭用)	
	エアコン(家庭用)		電気温水器 (業務用)		石油温水器 (業務用)	
	エアコン(業務用)	3	ガス温水器 (家庭用)		ハイブリッド温水 器(家庭用)	
	冷蔵・冷凍庫 (家庭用)		ガス温水器 (業務用)		ハイブリッド温水 器(業務用)	
	冷蔵・冷凍庫 (業務用)		/			
更新機器の 設置場所	設置場所1か所目	姫路市○○町○丁目○番地				
	設置場所2か所目					
	設置場所3か所目					
	設置場所4か所目					
既存機器の 消費電力量	品目	期間消費電力量又は年間消費電力量 (カタログ値)				
	エアコン(業務用)	① <u>10,478</u> Kwh × <u>3</u> 台、    ② _____ Kwh × _____ 台				
		③ _____ Kwh × _____ 台、    ④ _____ Kwh × _____ 台				
	冷蔵・冷凍庫 (業務用)	① _____ Kwh × _____ 台、    ② _____ Kwh × _____ 台				
③ _____ Kwh × _____ 台、    ④ _____ Kwh × _____ 台						

## 事業計画書(つづき)

事業の内容	<p>(1)申請者の現状と課題(省エネ設備更新の背景(動機)) (申請者の事業概要(会社概要パンフの添付でも可)、既存設備の使用状況、課題などを記載))</p> <p>当社は食品加工業を行っている。 加工を行っている工場のエアコンは15年前に更新したもので、修理部品が無い状況である。 また、照明器具については30年以上前の蛍光灯設備のままである。 月300時間使用しており、電気代の値上げ負担が大きくなっている。</p> <p>(2)省エネ設備更新の概要 (省エネ設備への更新に至った理由、機能の変更点、本体以外に付随する工事の概要など補足説明を記載)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・エアコン、蛍光灯を省エネ化することで、電気代の抑制を図る。</li><li>・更新する予定のエアコンは従前と同じ天井カセット型であるが、人感センサーで効率的な稼働ができ、消費電力を抑えることができる。 旧機器の撤去、新機器の運搬、設置、取付工事費が発生する。</li><li>・LED照明は、消費電力を抑え、更新サイクルを延ばすことができる。 また、一部調光タイプにすることで更なる消費電力を抑えることができる。</li></ul>
事業の効果	<p>(本事業の展開計画や期待される効果など、可能ならば定量的な目標数値、電気・燃料の削減金額と併せて記載)</p> <p>エアコンとLED照明の更新により、消費電力量を12%削減し、電気代にして年間7万円の大幅なコストダウンが図れ、概ね8年で投資分を回収できる見込みである。</p>

備考 1 欄が足りない場合は、適宜欄を広げて記載してください。

2 一部分がこの様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができます。